

鍛鍊坂



奈留高校
学校だより
第 7 2 号

平成二十三年度 入学式

四月八日(金)新たな決意を胸に、校門をくぐった新入生二十七名が奈留高校へ入学した。盛大な拍手で迎え、先生から溢れた面持ちで、先生の上戸先生、種川先生、導入学許可宣言では、それが大久保華さん、返事をした後、誓いを読み上げました。新入生代表挨拶では、京慎平君が堂々たる態度で「お互いに切磋琢磨



【新入生代表宣誓】



愛唱歌
瞳を閉じて
斉唱

磨する心を持って精一杯頑張りたいと思います。新入生には授業や部活動、学校行事などたくさんあります。先輩方と肩を組んで、「最高の奈留高校」を作ってくださいませ。



【新入生代表挨拶】

小中高合同歓迎遠足

4月28日(木)に、小中高合同歓迎遠足が実施されました。前日は雨が降り続き、開催が危ぶまれましたが、当日は快晴で絶好の遠足日和となりました。



小・中・高全員でレクリエーション

小宮ノ森総合公園に到着後は、小中学生から高校生まで一緒に合同レクリエーションを行いました。毎年恒例のジャンケン列車に加え、2本の棒を使ってボールを運ぶ「レベルの上をまっしぐら」というゲームを行い、生徒達はとても楽しんでいました。また、今年度は新たな取り組みとして、レクリエーションのグループ単位で、小学生から高校生までが一緒



☆新入生入場☆

転入者紹介



①小林 勝(校長、教諭)
②校長職一年目の新米です。よろしくお願ひします。昭和三十年生まれ、星座は双子座、血液型はB型です。性格は几帳面と人はいいます。昨年三月初孫が生まれました。かわいいものです。部活動は、ソフトテニス、高校・大学と続け、顧問歴も二十九年です。趣味は、最近始めた、油絵・陶芸、と言いたいのですが、本物の初心者です。笠松記念館にまじめに通い、早く作品を奈留高に飾ってもらえるようになりたいものです。奈留高は初めてですが、前任校で野田教頭に一年間レクチャーを受け、初の単身生活も含め、もうすっかり馴染んでいます。「小さな島の大きな挑戦」みんなで頑張ります。



①種川 彰子(園遊)
②初めまして。長崎明誠高校から参りました。前任校の校歌はさだまさしさんの作詞・作曲でしたが、奈留高校愛唱歌はユーミン!なんだと不思議な縁を感じます。美しい海と星空の奈留島で、生徒達とともに成長したいと思ひます。保護者の皆様、奈留島の皆様、どうぞよろしくお願ひします。



①山内 徹(理科)
②こんにちは。長崎南高校から参りました。離島の老舗出身なので、この奈留に赴任できたことを心から嬉しく思っています。離島のいいところは、豊かな自然の中でのびのびと過ごせることだと思います。この温かな雰囲気、奈留島で元気な生徒と、地域の皆様方の協力、元気に生徒と、地域の皆様方のご協力を頂きたいと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。



①山口 美登志(事務室)
②こんにちは。長崎明誠高校から参任しました。私は以前、五島高校に三年、五島南高校に四年勤めていました。その間、奈留高にも一度来たことがあります。夏休み中の暑い鍛鍊坂を今でもよく憶えています。歌碑のユーミンは我々世代の憧れの存在でした。その歌のように、美しい自然と人々の温もりを感じています。よろしくお願ひします。



部活動大会結果報告

☆軟式野球部☆
【大会名】
第37回九州地区

【結果】
1回戦 ○5-4 対 北松農業
決勝戦 ●0-8 対 五島南 準優勝

☆バドミントン部☆
【大会名】
第34回長崎県高等学校
バドミントン競技春季選手権大会

【結果】
個人戦ダブルス
田中・橋口ペア
1回戦 ●0-2 対 佐世保商業
個人戦シングルス
田中智子
1回戦 ○2-1 対 九州文化学園
2回戦 ●0-2 対 諫早
橋口ひかる
1回戦 ○2-0 対 大村城南
2回戦 ●0-2 対 長崎北
江口華加
1回戦 ○2-1 対 佐世保北
2回戦 ○0-2 対 不戦勝
3回戦 ●0-2 対 長崎北陽台

☆陸上競技部☆

【大会名】
リレーカーニバル in 五島
【結果】
1500m 倉橋 敦 4位
5000m 川中勝太 6位
3000m 窄中裕喜 3位

次は高総体！奈留高旋風を起そう！

| | | |
|------|---|-----------------|
| 5月10 | 水 | 中間考査(～13日) |
| 14 | 土 | 土曜学習会② |
| 15 | 日 | PTA・体育文化講演会総会 |
| 21 | 土 | 就職・公務員・看護模試 |
| 6月1 | 水 | 高総体壮行式 |
| 4 | 土 | 長崎県高総体(～6日) |
| 8 | 水 | 「奈留っこの心を見つめる週間」 |
| 11 | 土 | 3年 夜間学習会 |
| 30 | 木 | 期末考査(～7/5) |

一学年から 主任 本田 総一郎

二学年から 主任 高木 理砂

三学年から 主任 中川 卓也

学年だより

新入生を迎えて早一ヶ月が経ちました。先日行われた新入生研修では、二十七日の目標を立て、そのために後を見据え、努力を怠りません。言葉で伝えるだけでなく、行動で示す。活動を通して、規律正しく、協調性を身につけていきます。歌声、歌詞、音楽を通して、心を豊かにしていきます。歌声、歌詞、音楽を通して、心を豊かにしていきます。歌声、歌詞、音楽を通して、心を豊かにしていきます。

「すぐやる、必ずやる、出来るまでやる」日本電産社長 永守重信氏の言葉です。これは社員に向かって発せられた言葉ですが、高校生活の中にも通じるところがあるように思います。第二学年の目標は、中だるみなどマイナスマスの言葉を耳にすることがあります。しかし、この時期で大きく力を蓄えようとしたら、活動、生活面に至るまで、「すぐやる、必ずやる、出来るまでやる」を実践する。夢は、確実な自分自身で実現することです。二年生の皆さんは、今の状態を振り返って、来年の目標を立て、先延ばししてはけません。努力を怠りません。努力を怠りません。努力を怠りません。

「夢」 事務長 山口 美登志
前任教であった長崎市琴海地区地区は私の故郷で、近くの湾内には、さだまさし氏の所有の「詩島」(うたじま)という小島が浮かんでいます。そして学校の校歌は氏の作詞作曲した「夢ありてこそ」という歌です。♪夢ありてこそ我らなり♪
さて、よく大人は「大きな夢をもて」と言います。果たして、「それってなに？」と私は今でも思っている。大きな夢とは、日本一でしょうか、世界一でしょうか。それとも宇宙一まで放り出されると、またちっぽけなオンリーワンに舞い戻ってくる。そうオンリーワンは無敵です。小さいころ「シンデレラ」になりたかったという女性が、大人になってもまだ諦めずに「シンデレラ」のサグダフアミリア聖堂は百年以上たつてもまだ建築している。もしかしたら、到底手の届かないものや成就しないものへのあこがれと探求心が、本当の夢の始まりなのかも。年をとるにつれ、ずいぶんいろんなことを諦めてきたなあと思ふことがあります。ぜひ若い皆さんには、夢につながることはないと思いません。

校長室から 奈留高校「夢の扉」



校長 小林 勝

一 はじめに
朝夕はまだ少し寒さを感じますが、春らしい天気が続いています。朝早くから聞こえてくるウグイスの鳴き声も日に日に上達し、朝から布団の中で聞き惚れるほどになってきました。そして奈留島にやってくる早一ヶ月、この間いろいろと本校関係の方々はもとより地元の方々もすっかり顔なじみになれたようないやいしく、まだまだ溜まっています。またまだ溜まっています。またまだ溜まっています。

三 夢の扉その一 軟式野球部「全国制覇」

全国大会出場そして団体三位という快挙に奈留島中が湧き、多くの奈留島出身の方に喜んで頂いたので、すでに一年半が経過しました。その感動を体験した三年生諸君が、この夏最後の戦いに臨みます。きつと全力を出してくれるものと思えます。そして三年後には長崎ががんばらば国体が開催され、高校軟式野球競技が福江島で実施される。地元五島市で開催される「国体優勝」という大きな夢の実現へ向け、奈留高野球部は、これから大きく進化していかなければなりません。また、部員数の確保、競技レベルの向上、練習環境の改善、活動資金の確保等すべてにおいて保護者・地域の皆様のご

四 夢の扉その二 「医学科生誕生」

奈留高校の進路実績には目を覚ますものがあります。これは、生徒一人ひとりを最大限にサポートし、教育体制も大いに活用して教育が必要があります。団体優勝への夢の階段を一步一步上っていきましょう。そして「小さな島の大きな挑戦」を全国へ向け、発信しましょう。

奈留高職員 ペンリレ



事務長 山口 美登志

二 夢の架け橋
「小さな島の大きな挑戦」という言葉は、奈留地区小中高一貫教育のキャッチフレーズですが、実にいい響きの言葉ですね。とても気に入っています。小さな島だからこそ可能な小中高一貫教育、そして奈留島だからできた小中・高

PTA・体育文化後援会総会開催のお知らせ

期日 五月十五日(日)

時間 午後一時～

場所 奈留高校体育館

※公開授業(一二時一〇分)が開催されます。

保護者向け講話も開催いたします。